

魅力ある高校生にインタビュー

# 明日へ ジャンプ

No.176



## 興陽フェスタに向けて 丹精込めて育てた野菜苗

伊勢崎興陽高等学校 3年 木村 美羽 さん

伊勢崎興陽高校に通う木村さんは、いのちと緑を育む系列で農業についての勉強をしています。そんな木村さんに農業に興味を持ったきっかけを聞きました。

「中学生の頃、祖父の家の庭で花を育てたことをきっかけに、自然に関わることに魅力を感じました。食べることも好きなので、自分で育てたものを食べてみたいと思い、農業を学べる興陽高校への進学を決めました」

日々農業の勉強に励む木村さんですが、毎年春と秋に開催される興陽フェスタでの販売に向けた野菜苗の栽培には、特に力を入れてきたと言います。

「野菜苗は興陽フェスタの開催に合わせ、全てが適切な大きさになるように育てる必要があります。そのため、野菜苗の種類ごとに、種をまく時期や与える水、肥料の量を考慮して、一つ一つ丁寧に育てました」

丹精込めて野菜苗を育てた木村さん。4月に開催された興陽フェスタでは、うれしい結果が待っていました。

「当日は開場前からたくさん

の人が並んでいて、開場とともに野菜苗が売れ、あっという間に1万鉢が完売しました。大切に育てた野菜苗を多くの人に購入してもらおうことができ、とてもうれしかったです。また、お客さんに苗の植え方や栽培方法を聞かれた時に、先生から教えてもらったことを生かし、きちんと答えられたこともうれしかったです」

興陽フェスタで今までの努力が実った木村さん。今後、大好きな農業に携わるため、さらに農業について学ぶことを考えているそうです。

「卒業後は農学部のある大学への進学を考えています。大学では農作物や微生物の研究などを行いたいです」

### プロフィール

きむら・みう

これまでに身に付けた農業の知識を生かし、日本農業技術検定3級やFFJ検定上級の資格を取得。さらにそれぞれの上位級取得を目指して日々勉強に励む。趣味はギターを弾くことで、休日は自宅で練習を重ねている。

